

見つめる先は、私たちの未来

議場見学
行橋小学校（3年生）の皆さん

YUKUHASHI CITY ゆくはし市議会

ASSEMBLY

6月定例会は

6月2日(火)より開会。



3月定例会の概要

開会

2月24日

- ・議席の指定
- ・会期並びに議事日程の決定（2月24日～3月13日）
- ・諸般の報告
- ・新議員の常任委員会委員の指名
- ・議案の上程・提案理由の説明

一般質問等

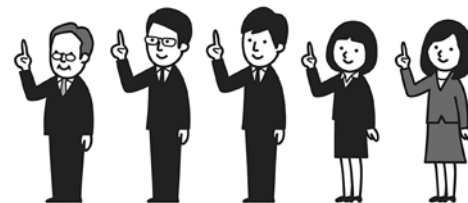
3月 2日

- ・一般質問
（森山議員、小坪議員、大杉議員、瓦川議員）

3月 3日

- ・一般質問
（園田議員、小原議員、徳永議員、西岡議員）
- ・新たな提出に係る事案の上程、提案理由の説明
- ・議案に対する質疑、委員会付託

一般質問の概要は
6～10ページに
掲載しています。



常任委員会

3月 3日～12日

- ・総務委員会、文教厚生委員会、建設経済委員会で所管ごとに
執行部から詳しい説明を受けて審査し、各委員会での可否を決定

閉会

3月13日

- ・議会運営委員会委員の選任
- ・審査終了事案の上程
- ・委員長報告
（各常任委員長が委員会での審査結果を報告）
- ・質疑・討論・採決
（委員長報告への質疑及び反対・賛成討論の後、議会としての可否を決定）
- ・新たな提出に係る議案の上程、提案理由の説明、質疑、採決
- ・議会閉会中の所管事項調査要求
- ・会議録署名議員の指名

委員会構成の変更

報告・承認されました。

●議会運営委員会

委員 小森 隆義
委員 森山 賢

（変更日：令和8年3月13日）

●基地対策特別委員会

副委員長 小堤 千寿

（変更日：令和7年12月25日）

人事案件

議決を行い同意しました。

●行橋市固定資産評価 審査委員会委員の選任

藤井 昭裕

（ふじい あきひろ）

森本 浩司

（もりもと こうじ）



委員会審査の様子はこちら



詳細を
やごす
の配
査画
録
い



令和8年度 一般会計予算

内容

当委員会、所管部分の予算額は、福祉部 146億2104万円、教育部 32億6123万1千円、計 178億8227万1千円となっており、これは、一般会計歳出予算総額の、およそ56%を占めております。

所管部分における主な事業は、室内型子どもの遊び場の運営にかかる経費や図書館等複合施設などにおける指定管理料などが計上されています。

質疑・意見

意 アピランスケア推進事業について、申請件数の増加を捉え、助成額の引き上げや複数回の申請を可能とする回数制限の緩和など制度の拡充を要望する。また、がん検診の受診率向上および健康増進アプリの普及など健康づくりに関する事業について、対象者に寄り添った情報提供に努めることで、将来的な医療費の抑制へとつなげていただきたい。

学校給食費条例の一部を 改正する条例の制定

内容

令和8年4月から公立小学校で実施される国の給食費無償化事業に合わせまして、行橋市立中学校に通う生徒の給食費につきましても無償化を実施するため、所要の改正を行うものです。

質疑・意見

質 本市における給食を喫食しない児童生徒への支援の考え方および対象範囲について

答 基本として、国が来年度より実施する小学校給食費無償化事業に基づいた考え方で実施したいと考えている。

はじめに、本市に在住し、市外の学校に通学している児童生徒について、支援の対象外という考え。

次に特別支援学校に対する支援について、支援を実施する方向で検討。

次に食物アレルギーにより市が提供する給食を喫食できず、自宅からお弁当を持参している児童生徒について、身体的な理由であることから支援を行う予定。ただし、給食を一部のみ喫食できないケースについては、不食部分の金額算定が困難であるため、支援実施は難しいものと判断。

最後に、不登校児童生徒への支援について、国も支援方法を調整中であるため、その指針を待って結論を出し議会に対して報告を行いたい。

意 審査終了後、とりまとめの中で、子どもたちは等しく行橋市を含め未来を担う存在であり、在籍する学校の違いにより支援に差が生じることのないよう、公平性の確保は重要で

あることから、以下のとおり附帯意見を付すことで意見がまとまっております。

1つ、行橋市に在住し支援の対象外となっている給食を喫食しない児童生徒等に対する支援策について、実効性のある具体的措置を速やかに検討し、必要な対応を講ずること。

以上、1項目でございます。

採決の結果

◆ 委員会 **可決**
◆ 本議会 **可決**

委員会で審査した議案

- 教育振興基本計画策定委員会設置条例の制定
- 介護保険条例の一部を改正する条例の制定
- 図書館等複合施設整備事業に係る事業変更契約の締結
- 令和7年度一般会計補正予算（所管部分）
- 令和7年度介護保険特別会計補正予算
- 令和8年度一般会計予算（所管部分）
- 令和8年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計予算
- 令和8年度介護保険特別会計予算
- 学校給食費条例の一部を改正する条例の制定
- 令和8年度一般会計補正予算（所管部分）



委員会審査の様子はこちら



ご覧
をま
細を
詳細
の配
査画
録た
審録
い



令和8年度 一般会計予算

内容

当委員会、所管部分における予算総額は、35億6,208万1千円であり、前年度当初予算と比較しますと、17億4,381万7千円の減額となっております。

続いて建設経済委員会所管部分における主な事業として、田川市等三線沿線地域交通体系整備事業基金負担金、行橋市デマンド交通運行業務委託料などが計上されております。

質疑・意見

意 浄化槽設置補助金について、条件に該当する方でも、竣工時期によっては利用できない方もいるため、できるだけ多くの方が利用できるようにしていただきたい。

意 有害鳥獣対策について、現行の助成金や箱罟では、シカに対して効果が低いため、別の対策を講じていただきたい。

意 以前から指摘しているように、こすもつぺのステージ設置・解体費用、及び産業祭のテント設置・撤去委託料については費用削減の余地があり、その他の事業についても、改善すべき点が見受けられるため、費用対効果の検証を行い、その結果を踏まえ、より市民満足度の高い予算調製をしていただきたい。

意 市内にはまだ緊急車両の入れない道路があるため、入れるように道路設計をしていただきたい、また、事故が起きないよう道路の破損箇所やカーブミラーが必要な箇所等は、道路パトロール等で発見次第、早急に対応していただきたい。

意 行橋市自転車駐車場を無料化することにより、放置自転車等の問題が発生する可能性があるため、トラブルが生じないよう状況を注視し、必要に応じて対策を講じていただきたい。

採決の結果

- ◆ 委員会 **可決**
- ◆ 本議会 **可決**

行橋市駅前広場条例の制定

内容

本案は、駅前広場の秩序や景観を維持するため、新たに条例を制定しようとするものです。なお、施行日は、令和8年4月1日となっております。

質疑・意見

意 規則に定める予定の禁止行為について質したところ、歩きたばこ、ペットの取り扱い、イベント時におけるアルコールの持ち込み等、駅前広場の管理運営については、まだ検討の余地があるため、委員会の中で指摘した事項について、よく検討をして、規則を制定していただきたい。

採決の結果

- ◆ 委員会 **可決**
- ◆ 本議会 **否決**

委員会で審査した議案

- 駅前広場条例の制定
- 地域公共交通活性化協議会設置条例の一部を改正する条例の制定
- 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定
- 水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定
- 下水道条例の一部を改正する条例の制定
- 地方卸売市場行橋市魚市場業務条例の一部を改正する条例の制定
- 国土利用計画審議会設置条例を廃止する条例の制定
- 令和7年度一般会計補正予算（所管部分）
- 地方卸売市場行橋市魚市場特別会計補正予算
- 水道事業会計補正予算
- 下水道事業会計補正予算
- 令和8年度一般会計予算（所管部分）
- 地方卸売市場行橋市魚市場特別会計予算
- 水道事業会計予算
- 下水道事業会計予算
- 廃棄物の処理及び清掃等に関する条例の臨時特例を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 令和8年度一般会計補正予算（所管部分）



一般質問者席

令和8年3月定例会 一般質問

一般質問は、行政全般にわたって事務の執行の状況及び将来に対する方針などについて質問することです。3月定例会では、8名の議員が市政全般について質問し、市長などから回答を得ました。内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコード（QRコード）から一般質問の動画をご覧ください。

動画で観よう！



森山 賢 議員 →7P



- ①本市における行政運営

小坪 慎也 議員 →7P



- ①厚労大臣が外国人の生活保護の実態把握を明言したこと、脱退一時金などの影響を踏まえた外国人の社会保障費の自治体負担
- ②市の公共施設および交通機関に関する考え方
- ③SNSの台頭と選挙、それに伴う政治力

大杉 茂貴 議員 →8P



- ①行橋市における今後の市政
- ②学校給食のあり方

瓦川 由美 議員 →8P



- ①福祉行政
- ②子育て支援

園田 良恵 議員 →9P



- ①認知症の方の地域見守り体制

小原 義和 議員 →9P



- ①市民生活サポート
- ②行政支援サービス
- ③登下校時の熱中症対策
- ④教育行政

徳永 克子 議員 →10P



- ①市政のあり方
- ②交通安全な行政
- ③教育行政
- ④文化行政

西岡 淳輔 議員 →10P



- ①教育行政
- ②住環境問題（通学路を含む）

※一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。

本会議の映像を録画配信しています。

YouTube（ユーチューブ）の行橋市議会のチャンネルへアクセスしていただくと、定例会ごとの再生リストより、一般質問の映像をご覧ください。

行橋市議会 YouTube チャンネル





もりやま すぐる 議員
森山 賢

議員 実際に複数の公民館を利用いたしまし
た。その際、2階へ上がるには階段しかなく
て、高齢者の足が不自由な方とかが、非常に
苦労している場面等があった。ある公民館で
は、階段の照明が切れていて、点灯しなかつ
た。これは安全面からも看過できない問題で
あります。公民館全体の長寿化計画は策定
されているのでしょうか。

教育部長 公共施設等総合管理計画や教育施
設長寿化計画に沿って、施設の長寿化・
費用の平準化を進めていきたい。

議員 公民館は、通常交流拠点であり、有事
には避難所となります。バリアフリーでない
避難所は本当に有事に機能するのか、疑問な
部分がある。提案にはなるが、階段設置型簡
易昇降機を設置してはどうか。できない理由
ではなくて、できる方法を検討するべきでは
ないか。公民館1箇所、モデルケースにして
もいいのではないのか。誰も取り残さない公
民館整備をお願いしたい。

議員 現在、住民票・印鑑証明・課税証明は、
コンビニ交付が可能になっている。しかし戸
籍証明書のみが未対応であります。人生の重
要な場面で必要となるのが戸籍である。
戸籍証明書のコンビニ交付についての考えを

本市における 行政運営



動画で観よう！



聞きたい。

総務部長 市民への利便性の向上につながる
極めて有効な手段である。現在、具体的な協
議を進めている。

議員 令和6年3月から戸籍の広域交付制度
が始まっている。本籍地以外の市町村窓口で
も取得できる時代である。さらにマイナン
バーカード等の普及も進み、住民票等は既に
コンビニで取得可能です。制度も環境もしつ
かり整っている。残るのは、この政策判断の
みである。他のまちでできていることを行橋
市でも。市民サービスの向上は、改革の象徴
より結果で応える市政を示す、最も分かりや
すい一步である。市民が変化を実感できる決
断を自分は強く求めております。標準化につ
いては、遅れてからは高くつく。公民館は
老朽化してからは遅い。戸籍等は不便を感
じてからでは遅い。行政とは、困ってから動
く組織ではなく、困る前に備える組織ではな
いかなと思います。小さな不便をなくせる市、
この行橋市をそういう市にすることは、すご
く強いと思います。市長の明確な判断を期待
しております。



こっぼ しんや 議員
小坪 慎也

議員 九州全体を鑑みた、日本列島と災害を
念頭とした新幹線と都市計画への考え方につ
いて、全庁的な観点から執行部に答弁をお願
いします。

市長 東九州新幹線にしましては、駅の誘
致を議場でも申し上げたことがあったと思
います。まずオール福岡、あるいは日豊線沿線
上の自治体と一緒に、このルートと
いったものを獲得していかなければいけな
い。

議員 東九州自動車道における今川PAにつ
いて、市が廃止した、もしくは縮小したとい
うふうに理解しているのですが、答弁をお
願いします。

都市整備部長 既存の公共施設の老朽化の課
題解決を優先すべきと判断して、令和4年度
に白紙とさせていただきます。

議員 新幹線は欲しいと、でも片や今川PA
は白紙にしちゃったと。信頼されるだろうが、
沿線自治体全体から。公共交通機関は、A、B、
Cという自治体がある中で、その間が移動で
きるから初めて意味が出てくる。1箇所潰れ
たら新幹線はダメなんです。自由民主党整備
新幹線等鉄道調査会の会長はどなたですか。
都市整備部長 稲田朋美議員です。

市の公共施設および 交通機関に関する 考え方



動画で観よう！



議員 質問前に、ちょうど稲田先生とメール
していました。昨日も話しました、一昨日も。
近隣自治体の行政長の足並みが揃うのであれ
ば私も協力したいと考えており、坪根町長よ
り要望を受けましたので、早速、稲田会長に
アポイントを組んで準備を進めています。

序列と席次は私が決めます。3月か4月に整
備新幹線等鉄道調査会に皆でお願いに行かな
いかというお声があるかと思いますが、
その際は市長も快く応じていただきたい。

市長 しっかりと精査して考えさせていただきます。
きたい。

議員 非常に残念なだけで、行橋市議とし
て行橋市長をトップに据えることはできませ
ん。東九州自動車道のこと、残念だったなと
思っている。対外的に指摘を受けるかもしれ
ない決定を当自治体がしてしまったのであれ
ば、行橋市議としても、当市を強くプッシュ
することはできない。今後2期目になつてい
く中で、工藤市長のお考えや政策が少しずつ
変わっていつ、ぜひ行橋市に頭をさせてく
ださいというふうに私がお願いする日が来る
ことを祈って、質問を終わります。



おおすぎ しげき
大杉 茂貴 議員

行橋市における今後の市政

議員 今回の質問は、個別施策の追及ではなく、市長選挙を経て新たなスタートを切った行橋市政の方向性を、市長自身の言葉で市民に伝えていただきたいという思いで伺う。今後の市政の基本的な考えを聞きたい。

市長 行橋市を「選ばれるまち、住み続けていただくまち」にしたい。市民一人ひとりの生活の安定と安心安全な暮らしを支え、産業振興による仕事の創出も進める。ウエルネス、ウエルビーイング、サステナビリティの「2W1S」を柱に、市民満足度の高いまちづくりを進めたい。

議員 人口減少や物価高騰など社会環境が変化の中で、今後特に重視する分野や重点施策、市民の声の反映について伺いたい。

市長 特に防災と子育て支援を重視する。街角トーク、イベント、SNSなどで市民の声を受け止め、政策に生かしていく。子どもや若い世代への投資が、持続可能なまちづくりにつながる。このまちには希望しかない。

学校給食のあり方

議員 地元の中学生から、給食が少ないとい

行橋市における今後の市政

学校給食のあり方



動画で観よう！



う声を聞いている。成長期の子どもたち、とりわけ部活動に励む生徒にとって、給食は日々の体づくりを支える大切な食事である。現在の給食量やエネルギー量は、どのような基準で設定されているのか。また、量が足りないという声を市はどう把握しているのか。

教育部長 学校給食法に基づく文部科学省の学校給食摂取基準に沿って献立を作成している。全国的な平均値を基にしており、運動量の多い少ないにかかわらず平均的な基準量で提供している。保護者から量が足りないとの声を聞いたことはあるが、個人差もあり対応は難しい。

議員 基準を満たしていることと、現場で足りていると感じることは別の視点である。残菜があることも、十分な供給量の根拠にはならない。少食の子が残す一方で、足りずに我慢している子がいるかもしれない。物価高騰の中で量や質への影響も含め、子どもたちの声を丁寧に取り、実態に即した検証につなげていただきたい。

教育部長 残菜量調査や学校訪問、聞き取りなどで把握に努めている。物価高騰には公費で対応し、量や質を落とさないよう工夫している。今後も現場や子どもたちの声を聞きながら検討していく。



かわらがわ ゆみ
瓦川 由美 議員

福祉行政

議員 子育て世代から高齢の方まで、地域の中で孤立せず生涯にわたって支えあえる関係性の構築は、今後の福祉行政の重要な視点であると考えます。そこで市民が健康で過ごせるよう健康寿命延伸のための施策として地域で行っている取り組みをお尋ねします。

福祉部長 健康寿命を延ばすための施策として、病気の予防、重症化を防ぐ目的として特定健診や後期高齢者健診の結果に基づき、保健指導に加え、高血圧や糖尿病予防のための疾患別教室などを行っている。また、令和5年からは保健師・管理栄養士を校区担当として配置し地域の特性に応じ、健康相談や出前講座で健康教育に取り組み地域の方々が交流しながら楽しく学ぶことにより健康寿命延伸に繋がるよう今後も取り組んでまいります。

議員 参加人数も増加し楽しく地域密着型で学ぶところがポイントだと思います。が、例えば室内型子ども遊び場ができませんが、ワークショップゾーンなどを活用し「まちの保健室」のような出前講座や出張相談を行うことも考えていただき、今後も情報提供を宜しくお願ひします。

議員 最近の生活形態では核家族化し独居の高齢者も増加傾向となっている。入院の際の身元保証やもしもの時の事務手続きなどに備

えて、情報管理や伝達を行う高齢者終身サポート事業があるが、市としての認識をお尋ねします。

福祉部長 高齢者の単独世帯が増加する中、身近に頼れる人がいない状況にある高齢者に対するサービスで、主に民間事業者が実施しているものと認識している。契約期間が長期にわたる事などから国がガイドラインを策定し契約時のチェックリストの情報提供を行っている。

議員 以前、本市においても緊急の際の連絡先を記入しておく情報安心セットがありましたが、横浜市では「あんしん終活相談センター」が開設され、65歳以上の方を対象に終活リーフレットの作成やもしもの時の情報を登録できる「ヨコハマあんしん登録」ができています。人口規模も違いがありますが本市においての必要性、また高齢者が孤立せず最期まで安心して暮らせるまちづくりについての見解をお聞かせください。

市長 ご高齢になってからも最期の時まで行橋で安心して終の棲家として住み続けていただく包括的なサポートは必要だと思ひます。科学技術の進歩もありますので調査研究をさせていいただきながら、しっかりと考えて行く必要があると考えています。



動画で観よう！





そのだ よしえ 議員
園田 良恵

議員 S O S ネットワーク事業について、具体的な事業内容等を問う。

福祉部長 行橋市高齢者等 S O S ネットワーク事業は、認知症等のある高齢者等が行方不明になった場合に備えて、介護保険課・高齢者相談支援センター・行橋警察署の関係機関で支援体制を構築し、高齢者の安全確保とその家族への支援を目的とします。

地域で行方不明となる可能性の高い高齢者等を把握した場合は、高齢者相談支援センターが窓口となり、事前登録届の提出を促し、登録された内容につきましては、介護保険課、高齢者相談支援センター、行橋警察署で情報の共有を行います。

また、行橋市の市章と登録ナンバーが記入された黄色のステッカーを配布し、日常的に持ち歩く物に貼り、登録した高齢者の方がかどこかで保護された場合、登録ナンバーによってすぐに身元確認が可能となります。さらに、御家族等の要望により G P S 端末の貸し出しもしております。

実際に、認知症等のある高齢者等が行方不明になった場合は、家族の 110 番通報を受けたい行橋警察署から介護保険課に対して情報提供及び捜索協力要請がなされます。その後、介護保険課から消防本部と担当地区の高齢者

認知症の方の地域見守り体制



動画で観よう！



相談支援センターへ、市民相談室を通じて校区区長会長へ、行橋市社会福祉協議会を通じて校区民生委員会等へと情報提供を行います。

また、御家族の希望により、介護保険課から総務課防災危機管理室へ、防災無線配信や「ふくおか防災ナビまもるくん」を利用したメール配信などを依頼し、より広く情報提供及び捜索協力を行います。

議員 早期発見につながるために、市民の一人として協力できることがありますか？

福祉部長 行橋市高齢者等 S O S ネットワークの事前登録や、使用中のスマホ端末へ「ふくおか防災ナビまもるくん」のインストール及び安否確認情報等の登録をお願いします。また、お困りの様子の高齢者等を見かけましたら、積極的に声掛けをしていただくことや、近くに認知症等のある高齢者がいらっしゃいましたら、日ごろから気を付けて見守っていただきます。

さらに、認知症高齢者を含む行方不明者発生時には、それぞれ市民の皆さんのできる範囲での捜索や情報提供に御協力をお願いします。



おはら よしかず 議員
小原 義和

議員 昨年 6 月議会で登校時に使用した保冷剤を再冷却するための冷凍庫の設置について、見解を伺い 8 月にはアンケート調査の実施、そして 9 月議会では、アンケート調査の内容について質問を行い、適切な対策をお願いいたしました。今回は具体的に、設置及び運用の計画をお伺いいたします。

議員 対象学年と対象理由を問う。

教育部長 対象学年は、市内小学校の低学年、1、2 年生を対象として設置を進めております。低学年は、体温調整機能が未発達で熱中症リスクが高いとされ、また 1、2 年生は比較的下校時間が早く、おおむね午後 2 時から 3 時頃と、特に熱中症のリスクが高い時間帯に下校することから、まずは対象学年を低学年とし、来年度の運用に合うように、3 月、今月中旬までに市内全小学校の低学年を対象として、おおむね 2 クラスに付き 1 台を目安に、冷凍庫を全部で 25 台設置する。

議員 次に運用開始時期、そして保護者に対し周知方法と周知内容を問う。

教育部長 運用開始時期については、5 月中旬からの運用を想定している。保護者の皆様には、有効に御活用いただくために、熱中症対策用品を再冷却するための冷凍庫が設置されたことについて、連絡アプリを活用し周知する予定としているが、今回初の試みです。

登下校時の熱中症対策



動画で観よう！



ので、衛生的な問題、紛失や破損等の指導上の問題、トラブルなどが生じる可能性も否定はできない。そのため、基本的に管理の主体は児童であることを前提として、個人の熱中症対策用品への記名の徹底や衛生面から袋に入れて保管することなどを御説明申し上げ、御理解と御協力を得ようと考えている。

議員 次に、設置時期及び設置場所を問う。

教育部長 各小学校へは、今月の 3 月中旬までに納品する予定となっている。設置場所は、主に教室内、教室に隣接する廊下、階段の踊り場や余裕教室を活用する旨を各小学校へ依頼している。

議員 3 年生以上に対するの見解を問う。

教育部長 今年度中に低学年、1、2 年生を対象とし冷凍庫を設置し、来年度の上半期には、冷凍庫が有効に活用されていたのか、また冷凍庫の大きさ等について事業効果が検証できると考えている。この事業効果を検証したうえで、残りの 3 年生以上、小学校全学年についても冷凍庫の導入を検討する。

議員 設置には生徒の安全を最優先に考えていただき、保護者の皆様には十二分な周知、そして生徒には、利用に関する注意事項の徹底をしっかりとお願ひしいたいことを添えておきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



とくなが かつこ 議員
徳永 克子

市政のあり方



動画で観よう！



議員 工藤政宏新聞・新春号に「職員にはい

つも敬意を払い、個々の能力を信じ、活かすように努めてきた」と書かれています。私はそう思えません。例えば百条委員会において、市長に結果的にマイナスになる発言をした職員などに対して、あの異動の措置は全く逆じゃないでしょうか。市職員は、特に長くされてきた人達は、行政の内容も市民の状態も市長より掴んでいる人が多いと思います。市民の幸せのためには、市長が市職員と話し合える状態でなければなりません。それは職員からではなく、市長から職員に対して謙虚な態度で接することが必要だと私は思います。いかがでしょうか。

市長 何をもってそこまで言い切れるのか、逆に問わせていただきたいと思う気持ちです。じゃあ徳永議員が全ての職員に対して信頼があつて、そして全ての職員に敬意を払ってきたというふうに言い切れるのかという言い方もできるわけです。そういったような言い方は控えていただきたい。私だって人間ですから、私なりに敬意を払ってきましたし、そこを十分に感じ取っている職員も多数いると思っております。私は、人事に關

しまして、職員の意見を聞きながらつづけております。ただ一方で、その全職員の意向通りにできるか、実質不可能です。

議員 市長選挙で松本さんに投票した方に対しても含めて大切な人として扱おうと言われた、その態度と今の答弁は全然違います。もちろん議員と市長は違います。しかし「全ての職員から市長として尊ばれる」市長にならなければいけないと思います。私は、行政の中身を聞いており、個人的なことを聞いているわけではありません。職員が納得するような異動、限られた席しかありませんから、全てその人の最高のところにいけないというのは、私はよく承知しています。しかし、あまりにもひどい異動でした。個人的なことではなく、市役所の中で市長という立場で何をすべきなのか、何をしたらいけないのか、もう少し謙虚になつていただきたいと思ひます。この質問については、私が年上で市役所の中では長い経験もあります。もちろん議員です。失礼なことについては、そういう理由でお尋ねをいたしましたので、御容赦いただきたいと思ひます。



にしおか じゅんすけ 議員
西岡 淳輔

教育行政

住環境問題 (通学路を含む)



動画で観よう！



教育行政 令和8年4月1日道路交通法改正に伴い、子どもたちおよび保護者への周知について。

議員 学校には県警が作成した青切符を周知するチラシを昨年10月に送付。児童生徒に説明する際には1人1台端末で閲覧ができる。保護者へは昨年10月31日に同様のものを連絡アプリで送付。

議員 1月23日、北九州市の中学校家庭科授業で調理したピザを食べて生徒が体調不良を訴え、6人が病院に搬送とニュースで知った。大事に至らず安堵した。2月TV番組で、この中学校の調理実習の問題が取り上げられ、ある病院の教授は食塩中毒は症状が重いと意識を失い、最悪の場合は命にかかわるケースもあると警鐘を鳴らし、家庭科は受験科目ではないので軽視されがちだが、賞味期限の定義や食品ロスのことも含め非常に重要ではないだろうか指摘。本市も小中学校家庭科授業が行われているが教育委員会の見解を伺う。

教育部長 家庭科学習は小学校5年生から始まる。食中毒やけが等が起こらないよう、いま一度、適切な分量の確認、衛生管理、調理器具の安全な使い方等、指導徹底を図るよう学校に指導する。

議員 日々、子どもも保護者も忙しいが自ら料理を経験するようにしては。大切だから、お弁当の日を再度提案したい。

教育部長 以前、議員とこの件も随分と協議をした。このお弁当の日は、やはりお母さんからではなくて自分で作る、このことに大変大きな意義があると思う。そこには感謝もあるし、やはり自分で作ったお弁当という意味では食を大事にする気持ちが芽生えるのではないかと思う。食育の大切な項目にもなると考えている。

住環境問題 (通学路を含む) **議員** 小犬丸踏切は計画どおりか。進捗状況を伺う。

都市整備部長 小犬丸踏切改良は国庫補助事業を活用実施予定であり、踏切道改良計画の作成が必要。現在JR九州と協議中で、踏切改良により踏切前後の線路や駅ホームの構造に影響が出る可能性が指摘され予備設計が必要となった。前回答弁時は令和11年度に完成見込みとしていたが、踏切道改良計画作成に遅れが生じ完成予定を令和13年度として2年遅れた。

市長 私も知ったとき本当にがっかりした。西岡議員も何度も取り上げてくれ本当に感謝している。とにかく最短でこの事業が進むように尽力する。

新議員の紹介

令和8年2月22日に執行された市議会議員補欠選挙で、安部里絵氏が当選されました。



あべ さとえ
安部 里絵 議員

資産報告書

令和8年資産報告書について、行橋市政倫理条例に基づき、議員から提出されます。左記のとおり閲覧ができます。

- 令和8年6月19日（金）から
- 議会事務局（市役所6階）
- 平日 8時30分から17時まで

※市長含む三役分の資産報告書は、市総務課総務係（市役所4階）で閲覧ができます。

議会日誌

- 2月24日（火）～3月13日（金）
令和8年3月 第10回行橋市議会定例会
- 3月20日（金） 室内型子どもの遊び場「あそぼっちゃん」開館式典
- 3月20日（金） みやこ町制20周年記念式典（みやこ町）
- 3月23日（月） 救助工作車・高規格救急自動車配備式
- 3月26日（木） 後期高齢者広域連合議員選挙区連絡協議会（豊前市）
- 3月26日（木） 平成筑豊鉄道取締役会（田川市）
- 3月27日（金） 行橋商工会議所通常議員総会懇親会
- 4月5日（日） 美夜古さくらフェスタ2026式典
- 4月8日（水） 福岡県北部市議会議長・副議長会（中間市）
- 4月13日（月） 行橋市文化協会総会
- 4月15日（水） 行橋京都地区戦没者合同慰霊祭（みやこ町）
- 4月15日（水） 福岡県市議会議長会（大川市）
- 4月17日（金） 議場見学【行橋小学校3年生】
- 4月17日（金） 福岡県都市監査研修会総会
- 4月20日（月） 代表者会議
- 4月22日（水） 行政視察受入【栃木県小山市議会】
- 4月23日（木） 九州市議会議長会定期総会（佐賀県佐賀市）
- 4月25日（土） 行橋男女共同参画ネット総会
- 4月26日（日） 椿市地域交流センターリオープン式典
- 4月28日（火） 市議会だより編集委員会
- 4月30日（木） 民生委員・児童委員協議会総会
- 5月7日（木） 行政視察受入【東京都あきる野市議会】
- 5月7日（木） 航空自衛隊築城基地協賛会役員会（みやこ町）
- 5月8日（金） 行橋市PTA連合会小・中学校家庭教育委員会
- 5月10日（日） 行橋市子ども会育成連合会総会
- 5月11日（月） 行政視察受入【埼玉県八潮市議会】
- 5月12日（火） 行橋京都地区防犯協会総会
- 5月13日（水） 代表者会議
- 5月14日（木） 行橋市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会
- 5月16日（土） 行橋市区長連合会総会
- 5月18日（月） 京築北九州東部振興会議総会（北九州市）
- 5月20日（水） 行政視察受入【静岡県函南町議会】
- 5月20日（水） 行橋市観光協会定時社員総会
- 5月21日（木） 行橋まつり振興会通常総会
- 5月25日（月） 筑豊横断道路建設促進期成会 定期総会（飯塚市）
- 5月27日（水） 全国市議会議長会定期総会（東京都千代田区）
- 5月28日（木） 全国市議会議長会共済会代議員会（東京都千代田区）



3/20 室内型子どもの遊び場「あそぼっちゃん」開館式典



4/15 行橋京都地区戦没者合同慰霊祭



4/22 行政視察受入【栃木県小山市議会】